

東京 SJCD 第 2 回ステップアップミーティングのご案内

歳晩の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、来る 2018 年 2 月 18 日(日)に開催いたします『東京 SJCD 第 2 回ステップアップミーティング』につきましてご連絡申し上げます。

今回のステップアップミーティングでは午前に**毎回大変好評をいただいております『Pre session』**(別紙の詳細案内参照)を**より内容を充実させ開催**いたします。午後の本会においては、今まで通り会員の先生方に多岐にわたる分野においてケースプレゼンテーションを中心とした発表をしていただきます。最後に山本恒一先生より『明日からの臨床に役立つ口腔内写真撮影の基礎と実践』についてご講演いただきます。ステップアップミーティングを通じて皆様の日々の臨床のステップアップにつながれば幸いと存じます。

なお、今回も東京 SJCD 会員同士の親睦を深めるためにステップアップミーティング終了後、懇親会を開催します。あわせて皆様お誘い合わせのうえご参加いただけますようお願いいたします。

日時 : 2018 年 2 月 18 日(日) 10:00~16:55

(Pre session 10:00~11:40 / 本会 13:00~16:55)

懇親会 17:00~19:00

受付開始 : Pre session 9:30~ / 本会 12:30~

場所 : お茶の水ソラシティ カンファレンスセンター Hall East

(地図別紙参照)

【タイムテーブル】

開場・Pre session 受付開始 9:30

開会 10:00

10:00~11:40 Pre session

休憩 11:40~13:00

本会受付開始 12:30

13:00~13:05 会長挨拶

13:05~14:00 小森真樹 先生 所属:こもり歯科クリニック

演題:「R.P.D.とインプラントを用いてフルマウスリコンストラクションを行った一症例」

賛助企業ご挨拶、休憩 14:00~14:25

14:25~15:05 柏木了 先生 所属:柏木歯科

演題:「初診時の上顎中切歯を考察し咬合再構成を行った一例」

15:05~15:45 綿引淳一 先生 所属:AQUA 日本橋 DENTAL CLINIC

演題:「全顎的歯肉退縮を伴う重度叢生症例を歯周組織再生療法と矯正治療を駆使して治療した症例」

休憩 15:45~16:00

16:00~16:55 山本恒一 先生 所属:スマイルプランやまもと歯科クリニック

演題:「Digital Photo Technique Basic」

閉会 16:55

懇親会 17:00~19:00

*東京 SJCD の会員は、入場の際QRコードが必要となりますので必ずご持参ください。

*東京 SJCD の会員は無料で御参加頂けます。事前の予約等は必要ありませんので当日直接、会場へお越し下さい。

*一般のビジターは Dr.3 万円・Dt.1 万 5 千円・Dh.9 千円となります。(予約不要)

* 会員登録は入会された本人に限り有効です。例会・分科会等への代理参加は、同じ医院にお勤めでもお受け致しかねますのでご了承ください。

※講演中の撮影はご遠慮ください。

会場

お茶の水ソラシティ カンファレンスセンター Hall East (<http://solacity.jp>)

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6

TEL 03-6206-4855

交通案内

JRをご利用の場合

・JR中央・総武線「御茶ノ水」駅 聖橋口より、徒歩1分

地下鉄をご利用の場合

・東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅 B2出口1直結

・東京メトロ丸の内線「御茶ノ水」駅 出口1より、徒歩4分

・都営地下鉄新宿線「小川町」駅 B3出口より、徒歩6分



こもり歯科クリニック 小森真樹

演題 「R.P.D.とインプラントを用いてフルマウスリコンストラクションを行った一症例」

略歴 2007年 日本大学歯学部卒業 日本大学歯学部付属歯科病院にて臨床研修医課程修了
2008年 医療法人内剛会 内田歯科医院勤務
2009年 よしだ歯科クリニック勤務
2015年 こもり歯科クリニック開業

抄録 本症例はカリエスリスクが高く、生活習慣の問題から多数歯欠損となった症例に対し、部分床義歯とインプラントを用いて咬合再構成を行った症例です。最終補綴物装着後2年と経過は短いですが、考察を交えて発表させていただきます。

柏木歯科 柏木了

演題 「初診時の上顎中切歯を考察し咬合再構成を行った一例」

略歴 2002年 岩手医科大学歯学部卒業
2002年 秋田大学医学部歯科口腔外科入局
2007年 タケダ歯科クリニック勤務
2010年 柏木歯科開業
2016年 東京 SJCD レギュラーコース受講

抄録 (症例の概要)63歳女性、う蝕治療を主訴に来院。初診時基礎資料より、下顎臼歯部欠損によるバーティカルストップの欠如、下顎の偏位などの機能的な問題点が見られ、審美的問題も加えて全顎的観点からの治療が必要と考えられた。(考察)治療計画上、上顎中切歯切縁位置決定に苦慮した症例であり、全顎的に修復治療が必要な患者において治療ゴールは1つだけではないことを感じた。本発表を通し治療の過程を供覧し、診査診断、治療計画、各ステップにおける妥当性について再確認を行いたい。

AQUA 日本橋 DENTAL CLINIC 綿引淳一

演題 「全顎的歯肉退縮を伴う重度叢生症例を歯周組織再生療法と矯正治療を駆使して治療した症例」

略歴 1999年 昭和大学歯学部卒業
2004年 日本矯正歯科学会認定医取得、昭和大学歯科矯正学大学院卒業 博士号取得
2006年 AQUA 日本橋 DENTAL CLINIC 開業
2007年 昭和大学歯学部歯科矯正学教室 兼任講師 就任
2008年 理化学研究所脳科学総合研究所 客員研究員 就任
2011年 ニューヨーク大学 インプラント科 CDE コース修了
2010年 SJCD レギュラーコース 修了
2011年 原宿マスターコース 修了 SJCD マイクロペリオ & エンドコース 修了
2012年 SJCD マイクロインプラントコース 修了
2014年 AAO(アメリカ矯正歯科学会) Joseph E. Johnson Table Clinic Award

抄録 近年、咬合や歯列に問題があるケースにおいて矯正治療が不可欠であるとの考えから、成人矯正治療が包括的歯科治療に積極的に組み込まれている。しかしながら一方では、成人矯正治療が術後に長期にわたり歯肉退縮などの歯周組織にネガティブな影響を与えることも報告されている。今回、全顎的歯肉退縮を伴う重度叢生症例に対して歯周組織再生療法を応用した新たな試みを行なった6年経過症例を報告したい。また、本症例を通して歯周組織再生療法が齎す成人矯正治療の今後の可能性と問題点に関してディスカッションをしたいと考えている。

スマイルプランやまもと歯科クリニック 山本恒一

演題 「Digital Photo Technique Basic」

経歴 1999年 大阪大学歯学部卒業
2004年 大阪府茨木市にてやまもと歯科クリニック開院
2008年 スマイルプランやまもと歯科クリニックに名称変更
2012年 スマイルプランさくら歯科クリニック開院
2016年 スマイルプランオーク歯科クリニック開院

抄録 歯科医師、歯科技工士として仕事をしていく中で、写真撮影は切り離すことのできない必要な技術の一つです。特に症例を人前で発表する場合には、写真のクウォリティがケースの印象を左右してしまうこともあります。私たちにとって臨床の知識や技術が最も重要であることは言うまでもありませんが、それらを美しく魅せる技術があればより魅力的な仕事として映るのではないかと考えています。写真の知識や技術はそれほど難しくありません。私自身も独学のみで勉強しました。写真撮影の基礎的なテクニックを習得して、明日からの臨床に活かせるお話をさせて頂きたいと思っております。